

山本泰徳理事長が留任 広島県鉄構工業会(組合員80社)



山本理事長

広島県鉄構工業会(理事長) 山本泰徳・ステントス

在は、自らの立ち位置を示す上で重要な時期だ。利益を確保し、社会に還元、貢献すればファブ業界はますます発展すると信じている」とあいさつした。

会的認知の確立⑥支部の配置転換による活動の充実化——などを重点項目とする事業案を承認した。

社長)は5月30日、広島市南区のホテルグランヴィア広島で通常総会を開催し、任期満了に伴う役員改選で山本理事長の再任を含む新役員体制を決議した。

冒頭、山本理事長は「国際紛争や素材の高騰などにより不安定な環境にある現

議事では、「需要に関する情報を収集し、適正価格・利益の確保に努める」という認識のもと①若手の理事登用など世代交代の促進②人材の確保・育成③技術の開発と強化④青年部のさらなる活性化⑤ファブの社

